

子どもの広報そうじゃ

第5号

発行/総社市 編集/企画課広報広聴係 〒719-1192 中央1-1-1 ☎92-8214 FAX92-8216

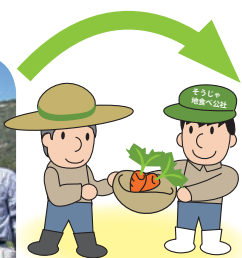
「地・食べ」ってなんだろう？

総社市内で作られた野菜を、総社市内で消費する地産地消の取り組みを、「地・食べ」といいます。みんなが食べている学校給食も「地・食べ」のひとつ。市内の農家のみなさんが作った野菜がたくさん使われています。市内で作った野菜は、とてもおいしく、安全。ここでは学校給食と「地・食べ」の仕組みをしょうかします。



安心して食べられる
おいしい野菜を作っています。

1 しゅう 収がく



農家のみなさんからの新せんな野菜を「そうじゃ地食べ公社」が買い取ります。

ね。心かだれが
して分るが
食べた作る
られるから、
安全な野菜



2 しゅつ が 出 荷

「そうじゃ地食べ公社」から給食調理場に野菜が手わたされます。

「そうじゃ地食べ公社」は、農家の人が作った野菜を買ったり、売ったりする大切な役割だね。



毎日おいしい給食をありがとう！！
いっぱい食べて大きくなるよ！！

4 きゅうしょく 給 食

多くの人がおかげで、給食が食べられるのね。みんなに感謝して好きさらいせず全部食べようね。



おいしくなると心をこめて給食を作っています。

注目 総社産の野菜売り場

そうじゃ「地・食べ」コーナーは、市内8か所のスーパーにあります。収かしたばかりの新せんな野菜を多くの人に食べてもらうために、農家の人は毎日一生けん命野菜を作っています。みんなも近くのスーパーの「地・食べ」コーナーで、総社産の野菜を買って食べてみてください。



天満屋ハピータウンリブ総社店にある「地・食べステーション」。新せんな総社産野菜が並んでいます

教えて!? キュッピーの秘密



「子育て王国そうじゃ」のマスケットキャラクター「チュッピー」。「地・食べ」に参加している農家のみなさんの畑にある看板や、地食べコーナーに設置している旗などに、いろいろな姿のチュッピーが登場するよ。みんなも探してみてくださいね。



みんなのページ

ここではみんなの学校のことをしょうかいします

総社北小学校

遊々カーニバル

●なかよし班で楽しく協力して！

総社北小学校では、毎年児童会が計画する「遊々カーニバル」を開きしています。1年生から6年生までの約10人で「なかよし班」をつくり、それぞれの班で工夫をこらしたお店を出店します。自当では「なかよし班で協力して、お店を盛り上げよう」です。

今年は、6月20日に行われ、「人面魚フィッシング」や「カラオケグランプリ」、「ホッケースタジアム」など12のお店が出店。それぞれの班で6年生が中心となり、全学年が協力して準備を行いました。当日は保護者や地域の住民など多くの人でにぎわいました。児童も、お客さんに喜んでもらえるように、ゲームの仕方やルールを分かりやすく説明。また、ペア学年（1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生）が総社北幼稚園の園児と手をつないで優しく案内をするなど、仲良く楽しみました。



「ホッケースタジアム」での熱い戦い

小さい子からお年寄りまで、多くの人で盛り上がりました。楽しくふれ合い、大満足の「遊々カーニバル」になったと思います。

常盤小学校

中庭完成式典

●緑いっぱい！中庭が新しくなったよ！



みんなで協力して色をぬったへき画

私たちの常盤小学校には、約20年前から「ときわつ子の森」という、自然や生き物とふれ合うことができるすてきな中庭があります。その中庭がもっとみ力的な場所になるように、昨

年からリニューアル工事をしていました。多くの人の力を借り、植樹をしたり、しば生を張りかえたりしました。また、新たにへき画もつくることになり、全校児童からデザインをば集。児童会を中心に話し合い、メダカが気持ちよさそうに泳いでいるデザインに決定し、みんなで協力して色をぬりました。

6月17日、ついに新たな中庭が完成し、中庭完成式典を開き。全校で「いつだって」を合唱したり、5年生が「生命のいぶき」を演奏したりするなど、生まれ変わった中庭の完成を全員で祝いました。



全校で祝った中庭完成式典

新しくなった中庭を常盤小学校のみんなで守り、大切にしていきたいと思います。

新本小学校

新本の誇り

●「義民祭」と「赤米」



義民祭のオペレッタ

私たちの住んでいる新本は、山に囲まれている自然豊かな所です。

新本では、毎年7月に「義民祭」というお祭りが行われます。これは、自分たちの命と引きかえにして新

本を救った4人の村人をたたえて行われる祭りです。1年生から6年生までが、そのときの様子をオペレッタ「義民さま」で表現します。また、夜にはやぐらを囲んで義民おどりもします。

もう一つ新本には、古代米の「赤米」を育てるという大切な行事があります。「赤米」は、総社市をふくめて日本で3か所しか作られていない貴重なお米だそうです。毎年5年生が、総社赤米大使で歌手の相川七瀬さんといっしょに田植えやいねかりなどを行います。

これからも、新本に伝える伝統を受けつぎ、伝えていきたいです。



一生けん命田植えをする児童

あいかわなな せ 相川七瀬さんが新本に来た！！

総社赤米大使
あいかわなな せ

自然と伝統を体感
相川七瀬さんと

総社赤米大使で歌手の相川七瀬さんが、新本小学校の5年生10人と新本本じよう赤米保存会の人たちと6月13日、本じよう国司神社（新本）の神田で赤米の田植えをしました。相川さんは田植えをするのが初めての児童や、田んぼの感じをよくにおどろく児童に優しく声をかけながら、約2アールを植え付けました。

あいかわなな せ 相川七瀬さんと新本小学校の5年生たち

会話を楽しみながら田植えをする相川七瀬さんと新本小学校の5年生たち